

第6回海洋教育セミナー 産・官・学の若年層への普及啓蒙的活動

「若年層に刺激を！船舶海洋工学教育の見える化は進むか」

日本船舶海洋工学会では、若い小学生・中学生・高校生が海や船の工学に関心を持ってもらうことを目的に、学会と企業が協力し、2008年度に海洋教育推進委員会を創設し活動を行って参りました。その中の主要な行事の一つとして、毎年「海洋教育フォーラム」「海洋教育セミナー」を開催し、学会の活動を広く紹介しております。今回は、学会を支える産・官・学が様々な場所や時期に実施している若年層への船舶海洋工学に関する普及啓蒙的活動について、相互の情報共有と活性化を目的として、実際に活動をされている方々に活動内容の紹介を頂く「海洋教育セミナー」を開催します。これまでの個々の産・官・学の活動に加えて、学会をハブとした相互連係的な活動による普及啓蒙の相乗効果について関心をもつ参加者の皆さんとともに、これからの若年層への船舶海洋工学に関する普及啓蒙的活動のあり方について考えてみたいと思います。

1. 日時・会場

日時：2011年12月22日(木) 11:00～17:35(懇親会:17:45～19:00)(予定)

会場：東京海洋大学 品川キャンパス 白鷹館 2F 多目的スペース (懇親会:品川キャンパス内)

2. 主催

公益社団法人 日本船舶海洋工学会

3. プログラム

時間	講演者	所属	講演タイトル
11:00-11:05	荒井 誠	日本船舶海洋工学会 担当理事	開会挨拶
11:05-11:10	桐明 公男	日本造船工業会 常務理事	開会挨拶
【第1部】官による若年層・地域社会への啓蒙的活動			
11:10-11:30	米本 智仁	JAMSTEC・広報課	JAMSTEC における広報活動～広報誌、普及活動、教育活動など～
11:30-11:50	西田 浩之	海上技術安全研究所・企画部	海上技術安全研究所における若年層との交流について
【第2部】産業界からの若年層・地域社会への啓蒙的活動			
13:00-13:20	倉本 明	常石造船(株)・内部監査室	常石造船株式会社における学生・地域社会との交流についての紹介
13:20-13:40	山下 芳郎	(株)新来島どっく・技術設計本部基本設計部性能チーム主任	新来島どっくにおける海洋教育普及活動の紹介
13:40-14:00	上入佐 光	(株)三井造船沼島研究所・業務統括部	高校生への船舶海洋工学の講義(横国大の早期工学人材プログラム開発事業に参画して)
【第3部】大学発の若年層・地域社会への啓蒙的活動			
14:10-14:30	早稲田 卓爾	東京大学大学院・准教授	ヨットのテクノロジー —夢の島マリーナでの一般講演会—
14:30-14:50	増田 光弘	東京海洋大学・助教	未定
14:50-15:10	川村 恭己	横浜国立大学大学院・教授	横浜国立大学での高校生向けコンテストの実施(仮)
15:10-15:30	修理 英幸	東海大学・教授	東海大学における小学生、中学生、高校生への啓蒙活動
15:30-15:50	箕浦 宗彦	大阪大学大学院・准教授	大阪大学からの出前講義と施設公開
15:50-16:10	池田 良穂	大阪府立大学大学院・教授	大阪府立大学での啓蒙活動
16:10-16:30	土井 康明	広島大学大学院・教授	模型製作による体験授業
16:40-17:30	【第4部】パネルディスカッション これからの啓蒙的活動		
17:30-17:35	北澤 大輔	第6回海洋教育セミナー 実行委員長	閉会挨拶

※プログラム、講演タイトルは変更することがありますので、ご了承ください。

4. 参加費

・セミナー:無料

・懇親会:3,000円程度

5. 参加申し込み

第6回海洋教育セミナーウェブサイト(<http://www.iisu-tokyo.ac.jp/~dkita/mecc/seminar.html>)をご参照ください。参加登録ウェブページ(<https://www.webmasters.co.jp/jsn-event/20111222/>)より参加登録できます。定員(100名)に達した場合はお断りする場合がございます。なお、当日申し込みも受け付けます。

メール、FAXでお申し込みされる場合は、文頭に「第6回海洋教育セミナー参加申込」と明記し、「①氏名(フリガナ)、②所属、③連絡先メールアドレス(または電話番号)、④懇親会への参加有無」をご記入の上、下記までお申し込み下さい。

東京大学 生産技術研究所 海中工学国際研究センター

〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

海洋教育推進委員会 北澤大輔

Email: me.jasnaoe@gmail.com, FAX: 03-5452-6657